

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

1 I [アイ]

代 私は、私が (「ぼくは、ぼくが」も可)

同音語 : eye (目)

※ 文中でも必ず大文字で使う。
 ※ 他の代名詞と一緒に使うときは
 ~ and **I** のように表す。

☆ プリント教材の【短縮形】も参照のこと。

I am [I'm] a student. 『私は(1人の)学生です。』**I** like baseball very much. 『私は野球がとても好きです。』Emi and **I** are good friends. 『エミと私は仲が良い(友達です)。』Are you Tom? → Yes, **I** am.

『あなたはトムですか?』『はい、そうです。』

Do you play tennis every day? → Yes, **I** do.

『あなたは毎日テニスをしますか?』『はい、します。』

2 you [ユー]

代 あなた(たち)は、あなた(たち)が <<主格>>
あなた(たち)を、あなた(たち)に <<目的格>>

※ **you** の訳し方には、『あなた』と
 『あなたたち』の2つの訳し方がある。
 文中の名詞の形(単数形か複数形か)や
 文脈・状況でふつつ判断ができる。

You are a teacher. 『あなたは(1人の)先生です。』**You** are teachers. 『あなたたちは先生(たち)です。』I like **you**. 『私はあなたが好きです。』This is a present for **you**. 『これはあなたへの贈り物です。』I'll show **you my notebook** [my notebook to **you**].

『私はあなたに私のノートを見せるつもりです。』

※ プリント教材の【第3文型と第4文型】も参照のこと。

3 he [ヒー]

He is my friend. 『彼は私の友達です。』

代 彼は、彼が (⇔ she)

※ この英文だと、「友達が1人だけ」という印象を持たれるので、実際には

He is a friend of mine. 『彼は私の一友人です。』のほうがふつう。Is **he** a doctor? 『彼は(1人の)医者ですか?』 → Yes, **he** is. 『はい、そうです。』**He** has two dogs. 『彼は2匹の犬を[犬を2匹]飼っています。』

4 she [シー]

代 彼女は、彼女が (⇔ he)

she の発音は、動物などを追い払うときの
 「シッシ」の「シッ」をのばした音。
 アルファベットの C、sea(海)、see(見る)
 の発音は[スイー]なので、**she** とは異なる。

She is busy now. 『彼女は今忙しいです。』Is **she** tall? 『彼女は背が高いですか?』→ No, **she is not** [isn't]. 『いいえ、そうではありません。』**She** studies math every day. 『彼女は毎日数学を勉強します。』Does **she** speak English? 『彼女は英語を話しますか?』→ Yes, **she** does. 『はい、話します。』

5 and [アンド]

接 ~と…、そして

<<命令文、**and** … の形で>>
 (～しなさい。) そうすれば…

<<比較級 **and** 比較級で>>
 だんだん～、ますます～

And you? 『あなたは?』
 = How about you?
 『あなたはどうかですか?』
 ～, **and** so on 『～など』
and then 『そして、それから』

you **and** I 『あなたと私』 / Tom, Meg **and** I 『トムとメグと私』※ 「～と私」「私と～」 → ~ **and** I と表現する。※ 3者以上を並べるときは、A, B **and** C のように言う。Four **and** three make(s) seven. 『4足す3は7。』 (4 + 3 = 7)He went to the library **and** (he) read some books (there).

『彼は図書館へ行き、そして(彼はそこで)本を何冊か読みました。』

※ 3単現のsがないので、このreadは過去形。発音は[れッド]。

Come **and** [to] see me tomorrow. 『明日私に会いに来て。』Hurry up, **and** you will catch the train.

『急ぎなさい。そうすればその電車に間に合うでしょう。』

It became colder **and** colder. 『だんだん寒くなりました。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

6 a [ア]

冠 1つの、1人の
~につき

- ※ 数えられる名詞の単数形の前に使う。
- ※ 『1つの』、『1人の』と必ずしも日本語に訳すわけではなく、自然な日本語訳にすればよい。
- ※ 『1つの』、『1人の』という意味を特に強調するときには one を使う。

a friend of mine
『私の一(いち)友人』
once [twice] a week [year]
『週[年]に1回[2回]』

a dog 『1匹の犬』 / a box 『1つの箱』

a big ball 『1つの大きいボール』 / a good book 『1冊の良い本』
※ 名詞の前に形容詞がつくときには、形容詞の前に a をつける。

This is a bike. 『これは(1台の)自転車です。』

- ※ a は不特定のものを表すので、特定のものを表す語 (my, your, this, that など) といっしょには使えない。
- 例えば、私の本が1冊ある場合、a と my をいっしょには使うことができないので、a book または my book のどちらかで表現する。
- … book に複数形の s がついていなければ、本は1冊であるとわかる。

Tom is a friend of mine. 『トムは私の一友人です。』

※ Tom is my friend. だと「友達が1人だけ」という印象を持たれる。

We have three meals a day. 『私たちは日に3回食事をします。』

※ meal [ミール]「食事」→【単語帳 No. 1033】

7 an [アン]

冠 1つの、1人の、~につき

- ※ 語頭が母音(ア・イ・ウ・エ・オ)の音で始まる数えられる名詞の前に使う。(母音の前では a[ア]を発音しにくいいため、発音上の理由からできた語)

an apple 『1つのりんご』 / an orange 『1つのオレンジ』

an old book 『1冊の古い本』 /

an easy question 『1つの簡単な質問』

※ a と an のどちらを使うかは、うしろの語の語頭の発音によって判断する。

※ 直後の語頭の発音で判断するので、形容詞の場合でも an になる。

※ an を読むときには、後ろの母音とつながって読まれることが多い。

an egg [アネッグ] / an old man [アノウルドゥ マーン]

a uniform 『1着の制服』… uniform は [ユニフォーム] と発音するので語頭の音が子音。よって a を使う。
for an hour 『1時間』… hour は [アウア] と発音するので語頭の音が母音。よって an を使う。(かわりに one も可)

8 this [ザイス] (⇔ that)

代 これ、こちら、この人

形 この、今日の、今度の

※ this と is には短縮形がない。

比較 →【単語帳 No.9… that】

☆ 複数形は these …【単語帳 No.158】

this morning 『今朝』
this afternoon 『今日の午後』
this evening 『今日の夕方[晩]』
※ today's ~ とは言わない。
※「今夜」は tonight と言う。

this week 『今週』
this weekend 『今週末』
this month 『今月』
this year 『今年』
this time 『今回、今度』
this summer 『今年の夏』

This is my book. 『これは私の本です。』

Meg, this is Ken. 『メグ、こちら[この人]はケンです。』

※ This is ~. には、近くにあるものを指す「これは～です。」の意味と、人を紹介するときを使う「この人[こちら]は～です。」の意味がある。

What's this? 『これは何ですか?』 ※ 文末を下げ調子で読む。

→ It's a box. 『それは(1つの)箱です。』

※ this や that が指すものは、2回目からは代名詞 it であらわす。
→ 詳しくは、プリント教材【代名詞表】を参照のこと。

Who's this (, please)? 『どちら様ですか?』【電話での会話】

→ Hello. This is Mike (speaking). ※ I am ~ とは言わない。
『もしもし。こちらはマイクです。』

Look at this picture. 『この絵[写真]を見なさい。』

This book is mine. 『この本は私のものです。』

※ this や that と、a, the, my, yourなどを前後していっしょには使えない。(例えば、this my ~ や your this ~ などの表現は間違いである。)

『私のこの本[この私の本]』とりたいときには this book of mine と言う。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

9 that [ざあツト]

- 代 ① あれ、それ、あちら、あの人 (⇔ this)
- ② 【関係代名詞】 …である[する]ところの
- ③ <that of ~> ~のそれ

※ that of ~ は前出の「the + 名詞」の繰り返しを避けるために使う表現。

※ that is の短縮形 → that's [ざあツツ]
☆ 複数形は those … 【単語帳 No.160】

- 形 あの (⇔ this) …「その」と訳すこともある
- 接 ~ということ【省略することができる】
- <so ~ that …で> とても~なので…

this … 話し手の近くにあるものや人を指す。
that … 離れた場所にあるものやいる人、すでに話題になっていることを指す。

<< it(それ) とのちがい >>

it … すでに話題になった前出の名詞を指す。
it に人やものを指し示す用法はないので、「それは何ですか?」と質問するときには、What's **that**? となる。(it は使わない)

<< 時制の一致 >> (接続詞) の用法での注意

that の直前の動詞が過去形 → 後ろの文の時制も過去になる。

例 右の Meg hoped (that) ~ の文。

☆ 詳しくはダントツ英文法 lesson59 参照。

※ 関係代名詞については、【単語帳 No.141 … who】
【No.159 … which】も参照のこと。

That is my ball. 『あれは私のボールです。』

What's **that**? 『あれは何ですか?』

→ It's a box. 『それは(1つの)箱です。』

That's right. 『その通りです。』 ※ right は「正しい」の意味

I'm glad to hear **that**. 『私はそれを聞いてうれしいです。』

What does **that** mean? 『それはどういう意味ですか?』

I have a dog **that** [which] runs very fast.

『私はとても速く走る犬を飼っています。』

Meg is the only student **that** can speak French.

『メグはフランス語を話せる唯一の生徒です。』

※ 先行詞に、形容詞の最上級や、only, first, last, all, every, no などの語がついているときは、関係代名詞は **that** を使う。このことを【that の特別用法】と言う。

→ くわしくは ダントツ英文法【関係代名詞】参照。

I don't know **that** girl. 『私はあの女の子を知りません。』

I like this book better than **that** one.

『私はあれ[あの本]よりもこの本が好きです。』

※ one は前出の名詞(と同等物)の繰り返しを避けるために使う語。it とのちがいについては【単語帳 No. 41 … one】を参照。

I know (**that**) Tom is kind.

『私はトムが親切だ(ということ)を知っています。』

Meg hoped (**that**) she could meet him again.

『メグは彼にまた会えることを望みました。』

I was so busy **that** I couldn't eat lunch.

『私はとても忙しかったので、昼食を食べられなかった。』

※ too ~ to … 「~すぎて…できない」→ 【No. 29 … too】

10 the [子音の前… ざ、母音の前… ザィ]

冠 その【訳さないことも多い】

※ **the** にはいろいろな用法がある。

例 天体・方角・時など、世の中に1つしかないものにつける用法 / 序数の前につける用法 / 形容詞・副詞の最上級の前につける用法など。

<< ふつう **the** をつけない表現 >>

go to school 「学校へ行く」
go to bed 「寝る」

その場所へ本来の目的のために行くときには **the** をつけない。

ちなみに、go to **the** sea は「海に行く」という意味だが、go to sea は海へ行く本来の目的とされる「船乗りになる、航海に出る」の意味になる。

the … << 特定のもの、限定できるもの >> などの名詞の前に使う。たとえば話題になっているものや、状況からどれを指すのかわかる場合など。

I like **the** dog very much. 『私はその犬がとても好きです。』

※ 特定を表す語(my, this など)といっしょに前後しては使えない。

He is **the** tallest in my class. 『彼は私のクラスでいちばん背が高い。』

※ 形容詞・副詞の最上級形の前には **the** をつける。→ ダントツ英文法【最上級】

play **the** piano [guitar] 『ピアノ[ギター]を演奏する[弾く]』

※ 楽器名の前には **the** をつける。

the north 『北』 / **the** sun 『太陽』 / in **the** morning 『朝[午前中]に』

the Tone [Shinano] 『利根川[信濃川]』 / **the** [ザィ] Alps 『アルプス山脈』

March 1 『3月1日』 … 日付は (**the**) first のように読む。(the は省略可)

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 11
☒ am [あム]
- 動** (私は) ~です、~である、~にいる
助 << I am ~ing で >> (私は) ~している
<< I am + 過去分詞 で >> (私は) ~される
- ☆ 現在形で、主語が I のときに使う。
- ※ I am の短縮形 → I'm [アイム]
※ am と not の短縮形はない。
→ 【単語帳 No.1 … I】 も参照。
- I **am** Ken Aida [Aida Ken も可]. 『私は相田健です。』
I'm (a) Japanese. 『私は(1人の)日本人です。』
※ a があるときの Japanese は **名詞**、ないときは **形容詞**。
I'm not busy now. 『私は今忙しくありません。』
I **am** in the kitchen now. 『私は今台所にいます。』
I'm sorry (that) I'm late. 『遅れてごめんなさい。』
I'm in (the) seventh grade. 『私は中学1年生です。』
I'm studying math now. 『私は今数学を勉強しています。』
I **am** called Kazu by Emi. 『私はエミからカズと呼ばれています。』
- 12
☒ are [アー]
- 動** ~です、~である、~にいる
助 << are ~ing で >> ~している
<< are + 過去分詞 で >> ~される
- ☆ 現在形で、you や複数形の主語に使う。
- ※ are not の短縮形 → aren't
※ you are の短縮形 → you're
※ we are の短縮形 → we're
※ they are の短縮形 → they're
※ there are の短縮形 → there're
- Are you Ken? → No, I'm [I am] not.
『あなたはケンですか?』『いいえ、ちがいます。』
We **aren't** sisters. 『私たちは姉妹ではありません。』
Tom and Ken **are** friends. 『トムとケンが友達です。』
There **are** three notebooks on the table.
『そのテーブルの上にノートが3冊あります。』
They're playing soccer now. 『彼らは今サッカーをしています。』
These letters **are** written in English.
『これらの手紙は英語で書かれています。』
- 13
☒ is [イズ]
- 動** ~です、~である、~にいる
助 << is ~ing で >> ~している
<< is + 過去分詞 で >> ~される
- ☆ 現在形で、3人称・単数の主語に使う。
- ※ is not の短縮形 → isn't
※ he is の短縮形 → he's
※ she is の短縮形 → she's
※ it is の短縮形 → it's
※ that is の短縮形 → that's
※ there is の短縮形 → there's
- He **is** a junior high school student. 『彼は中学生です。』
She's my sister. 『彼女は私の姉(妹)です。』
It's very hot today. 『今日はとても暑いです。』
This **is** my new car. 『これは私の新しい車です。』
※ this と is の短縮形はない。
That's Meg. 『あの人[あちら]はメグです。』
There **is** a cat under the desk.
『その机の下に1匹のネコがいます。』
Tom **is** playing tennis now. 『トムは今テニスをしています。』
This dog **is** called Shiro. 『この犬はシロと呼ばれています。』
- 14
☒ my [マイ]
- 代** 私の ※ I (私は、私が) の所有格
問 << Oh, my! で >> おや、まあ
- ☆ **問投詞** の用法の例文は省略します。
- My name is Ken. 『私の名前はケンです。』
My father is a teacher. 『私の父は(1人の)先生です。』
This is **my** book. 『これは私の本です。』
That isn't **my** car. 『あれは私の車ではありません。』
- 15
☒ your [ユア] ※ you の所有格
- 代** あなたの、あなたたちの
- ※ **your** には『あなたの』『あなたたちの』の2つの訳し方があるが、文脈や状況で判断できるのがらつう。
- Use **your** pencil. 『あなたの鉛筆を使いなさい。』
I need **your** help. 『私はあなた(たち)の助けが必要です。』
Is this **your** ball? 『これはあなたのボールですか?』
→ No, it is [it's] not. It is [It's] **your** ball [yours].
『いいえ、ちがいます。それはあなたのボール[あなたのもの]です。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

16 have [ハあヴ]

- ① ~を持っている、飼っている、~がいる
※ 状態を表すので、ふつう進行形にしない
- ② 食べる (= eat)、飲む (= drink)
- ③ <have to ~ で> ~しなければならない

- ① <have + 過去分詞で> 現在完了形を作る語
- (1) ~したところだ【完了】、~してしまった【結果】
- (2) ずっと~している【継続】
- (3) ~したことがある【経験】

活用 : had [ハあド] - had - having

3単現形 : has [ハあズ]

☆ 主語が3人称・単数で、時制が現在形の文では has(… have の3単現形)を使う。 → 【単語帳 No. 58 … has】

have a cold 『かぜをひいている』
have a good time 『楽しいときを過ごす』
have fun 『楽しむ』
have [has] to ~ 『~しなければならない』
 ※ 発音が [ハあふトゥ / ハあストゥ] となる。
 過去形は had to ~ [ハあトゥ] と読む。
 → 【No. 58 … has】 【No. 588 … must】
don't [doesn't] have to ~
 『~する必要がない、~しなくてもよい』
 ※ have to の部分は [ハあふトゥ] と読む。
have been to ~ 『~へ行ったことがある』

【結果】は【完了】の用法の1つ

- ① I **have** a pen in my hand. 『私は手に(1本の)ペンを持っています。』
He **has** four cats. 『彼は猫を4匹飼っています。』
- ② We are **having** [eating] lunch now. 『私たちは今昼食を食べています。』
Will you **have** [How about] some tea? 『(いくらかの)紅茶でもいかがですか?』
- ③ I **have to** [must] go there. ※ [ハあふトゥ] と読む。 『私はそこへ行かなければならない。』
He doesn't **have** to help me. ※ [ハあふトゥ] 『彼は私を手伝う必要がありません。』

- (1) Emi **has** just finished her homework. 【完了】 『エミはちょうど彼女の宿題を終えたところです。』
I **have** lost my watch. 【結果】 『私は時計をなくしてしまいました。』
- (2) We **have** known Ken for ten years. 【継続】 (『私たちはケンを10年間知っています。』) → 『私たちはケンと10年来の知り合いです。』
- (3) They **have** never been to China. 【経験】 『彼らは中国に一度も行ったことはありません。』
※ **have [has] never been to ~** 『~へ1度も行ったことがない』
※ 詳しくはダントツ英文法【現在完了形】を参照のこと。

≪否定形≫

17 do [ドゥー]

- ① ~をする、おこなう
- ② (人が) やっていき、事が運ぶ

- (1) 疑問文を作る語
- (2) 否定文を作る語

活用 : did [ディド] - done [ダン] - doing

3単現形 : does [ダズ]

注 Do you ~ ? に対する返答である Yes, I **do**. の **do** は動詞である。 … よって「主語と動詞のある文で答えなさい。」という設問には、Yes, I **do**. と答えてもよい。

do one's homework 『~の宿題をする』
do one's best 『~の最善を尽くす』
※ one's の部分には所有格が入る。
How are you (**doing**) ? 『調子はどうですか [元気ですか]?』

活用注意

- ① **Do** your homework. 『あなたの宿題をしなさい。』
What are you **doing** now? 『あなたは今何をしていますか?』
I have a lot of work to **do**. (→ 『私はすべきたくさんの仕事を持っています。』) → 『私はしなければならない仕事がたくさんあります。』
What **does** your father **do**? 『お父さんのお仕事は何ですか?』
※ 日常的にしていることを聞く表現、つまり職業を聞いている。
 - ② How **do** you **do**? 『はじめまして。』 ※ 返答も How **do** you **do**?
※ Nice to meet you. も『はじめまして。』だが、この文の返答には Nice to meet you, too. 『こちらこそはじめまして。』と答える。 → 【単語帳 No.113 … nice】も参照のこと。
 - (1) **Do** you like English? 『あなたは英語が好きですか?』
→ Yes, I **do**. 『はい、好きです。』
→ No, I **do not** [**don't**]. 『いいえ、好きではありません。』
 - (2) I **do not** [**don't**] like math. 『私は数学が好きではない。』
She **didn't** know us. 『彼女は私たちを知らなかった。』
- ☆ do, does, did については、ダントツ英文法の【一般動詞の疑問文・否定文】や、プリント教材の【疑問詞が主語の文+代動詞】参照。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

18 it [イット]

- 代 ① **それは、それが** <<主格>>
- ② 時間・天候・寒暖などを表す文の主語として使われる。(日本語には訳さない)
- ③ 形式主語(仮主語)として使われる。(日本語には訳さない)

※ 形式主語(仮主語)の **it** については
ダントツ英文法【不定詞⑥】参照

- ④ **それを、それに** <<目的格>>

※ it の複数形は they → 【単語帳 No. 60】

it ... 前に出た名詞そのものを指す。
one ... 前に出た名詞の繰り返しを避けるために使う語。前出の名詞と同じ種類のものを指す。[同名異物]

Is **this** [that] your book? → Yes, **it** is.
 『これは[あは]あなたの本ですか?』 『はい、そうです。』
 ※ **this** も **that** も、答えるときには代名詞 **it** にかわる。

It's sunny today. 『今日は天気が良い。』
It was very cold yesterday. 『昨日はとても寒かった。』
 What time is **it** now? → **It's** nine twenty.
 『今何時ですか?』 『9時20分です。』
It is difficult for me to speak English.
 『私にとって英語を話すことは難しい。』

I use **it** every day. 『私は毎日それを使います。』
 Please lend **it** to me. 『それを私に貸してください。』
 ※ 上のような第3文型の文は、ふつう第4文型にできるが、
 代名詞が目的語の場合、lend me **it** とは言わない!

19 from [ふるム]

前 ~から(の)、~出身の

a letter **from** Meg 『メグからの手紙』
 a student **from** a foreign country
 = a student **from** abroad
 『外国からの生徒、留学生』
from ~ to ... 『~から...まで』
from now (on) 『これからは、今後は』

発展 **be made from** [of] ~
 『~でできている、~から作られる』
 ※ 原材料の形が残っていないときは **from**、残っているとき(例) 机が木から作られるなどは of を使う。

Where are you **from**? ... ① 『あなたはどこの出身ですか?』
 = Where do you come **from**? ... ② ※ 上と同じ日本語訳

- ①の返答例 → I'm **from** Canada. 『私はカナダ出身です。』
 - ②の返答例 → I come **from** Canada. ※ 現在形で答える。
- ※ ①、②とも同じ内容の表現になるが、質問によって答え方が異なる。

We go to school **from** Monday to Friday.
 『私たちは月曜日から金曜日まで学校へ行きます。』
 ※ 後ろの to は until / till / through と書き換え可。

How far is it **from** here to the station?
 『ここから駅まではどのくらい(遠い)ですか?』

20 OUR [アウア] 発音注意

代 私たちの ※ we の所有格

同音語: hour (1時間)
 → 【単語帳 No. 327】

That is **our** school. 『あれは私たちの学校です。』
 He is not **our** father. 『彼は私たちのお父さんではありません。』
 Mr. Hara is **our** math teacher. 『原先生は私たちの数学の先生です。』
 These are not **our** bags. 『これらは私たちのバッグではありません。』

《代名詞について》
 プリント教材の【代名詞表】や、
 ダントツ英文法【所有格・目的格・
 所有代名詞】をご参照ください。

人称・単数形 or 複数形	主格「~は、~が」		所有格「~の」	
1人称・単数形	I	[アイ]	my	[マイ]
2人称・単数形	you	[ユー]	your	[ユア]
3人称・単数形	he	[ヒー]	his	[ヒズ]
	she	[シー]	her	[ハー]
	it	[イット]	its	[イツツ]
1人称・複数形	we	[ウィー]	our	[アウア]
2人称・複数形	you	[ユー]	your	[ユア]
3人称・複数形	they	[ゼイ]	their	[ゼア]
ポイント	文の主語になる		名詞の前に使う	

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

21
☑ hi [ハイ]

問 こんにちは、やあ

同音語：high (高い) → 【単語帳 No. 209】

☆ 朝昼晩いつでも使えるあいさつ。
親しい間柄で使う表現。

“Hi, Tom.” 『やあ、トム。』

※ hi は hello よりもくだけた表現。
うしろに相手の名前をつけて言うことが多い。22
☑ hello [ヘロウ]

発音注意

問 こんにちは
【電話で】もしもし

アクセント注意

☆ 朝昼晩いつでも使えるあいさつ。
hi よりもていねいな表現。
[ハロー] とは読まないことに注意！say hello to ~ 『~によろしくと言う』
→ 【単語帳 No. 361 … say】

“Hello, Mr. Green.” 『こんにちは、グリーン先生。』

“Hello, this is Ken (speaking).” 【電話で】
『もしもし、(こちらは)ケンです[←ケンが話しています]。』“Hello, Ken. This is Emi (speaking).”
『もしもし、ケン。(こちらは)エミです。』
※ I am ~ と言わないことに注意！

Please say hello to your parents.

『あなたのご両親によろしくお伝えください。』

※ 日本人は会ったことのない人にもこのように言うことが
あるが、英語では会ったことがない人には使わない表現。23
☑ bye [バイ]

発音注意

問 さよなら、バイバイ (= bye-bye)

同音語：buy (買う)、by (~によって)
→ 【単語帳 No. 189 … buy】、【No. 52 … by】※ bye-bye, good-bye などの - を
ハイフンと言う。単語と単語を
つないで1語にする動きがある。

例 twenty-one (21)

“Bye, Ken.” 『さよなら、ケン。』

※ bye は goodbye の短縮形で、くだけた表現。

Bye now! 『じゃあね。』

… アメリカ英語でよく使われる表現。

※ bye, goodbye は日本語の『行ってきます。』や
『行ってらっしゃい。』のようにも使われる。24
☑ goodbye [グッド(ド)バイ]

アクセント注意

問 さようなら、ごきげんよう

“Goodbye, Ms. Yamada.”

『さようなら、山田先生。』

※ goodbye は goodby, good-by,
good-bye と書くこともある。
ハイフンでつながっている語も
1語になるので、以上の4つの
表現はすべて単語1語。

《そのほかの別れのあいさつ》

…以下はすべて親しい間柄や友達同士などで使う表現。

See you. 『またね。』 → 【単語帳 No. 294 … see】

See you later [again]. 『あとで[また]会いましょう。』

→ 【単語帳 No. 422 … later】、【No. 224 … again】

Take care. 『さようなら。お大事に。』 → 【単語帳 No. 140】

Take it easy. 『じゃあね。気楽にいこう。』 → 【単語帳 No. 140】

So long. 『さよなら。』 → 【単語帳 No. 242 … long】

25
☑ oh [オウ]

発音注意

問 おお、ああ、あら
まあ、おや

同音語：アルファベットのO [オウ]

Oh, no! 『まいった! こまった! まさか!』

Oh, I'm sorry. 『あら、ごめんなさい。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

26
☒ not [ナット/ノット]

☒ ~ (では) ない【否定文を作る語】

are **not** → aren't
 is **not** → isn't
 was **not** → wasn't
 were **not** → weren't
 do **not** → don't
 does **not** → doesn't
 did **not** → didn't
 can **not** → can't
 could **not** → couldn't
 will **not** → won't [ウォウント]
 would **not** → wouldn't
 must **not** → mustn't [マスト]
 should **not** → shouldn't
 need [助動詞] **not** → needn't
 [現在完了形] have **not** → haven't
 [現在完了形] has **not** → hasn't

《短縮形がないもの》

am と **not** の短縮形
 may と **not** の短縮形
 might と **not** の短縮形
 shall と **not** の短縮形

代名詞を含めて考えると、短縮形が2種類できるものがある。

you are **not** の短縮形
 → you're **not**, you aren't
 it is **not** の短縮形
 → it's **not**, it isn't
 they are **not** の短縮形
 → they're **not**, they aren't

☒ am と **not** の短縮形はない。
 ※ I am **not** → I'm **not** だけ。

be 動詞が過去形 (was, were) の場合、代名詞と was, were の短縮形はないので、短縮形は1種類だけになる。

☒ I was **not** の短縮形
 → I wasn't のみ
 they were **not** の短縮形
 → they weren't のみ

☆ be 動詞・助動詞のある文では そのうしろに **not** を、一般動詞のある文では do **not**, does **not**, did **not** のどれかを一般動詞の前において否定文を作る。

① be 動詞のある文 … be 動詞のうしろに **not** を使う。

I'm [I am] **not** a student. 『私は学生ではありません。』
 She is **not** [isn't] my sister. 『彼女は私の姉ではありません。』
 We aren't [are **not**] busy now. 『私たちは今忙しくありません。』
 This is **not** [isn't] his book. 『これは彼の本ではありません。』
 Those aren't [are **not**] my boxes.
 『あれらは私の箱ではありません。』
 There is **not** [isn't] any libraries in this town.
 『この町には図書館が1つもありません。』 ※ There's **not** ~ も可
 I wasn't [was **not**] in Japan yesterday.
 『私は昨日 日本にいませんでした。』
 They were **not** [weren't] playing baseball at that time.
 『彼らはそのとき野球をしていませんでした。』

② 一般動詞のある文 … do **not**, does **not**, did **not** を使う。

I don't [do **not**] like cats. 『私はネコが好きではありません。』
Don't play tennis here. 『ここでテニスをするな。』
 ※ Do **not** ~ も文法的に正しいが、実際にはあまり使われない。
 He doesn't [does **not**] know me. 『彼は私を知りません。』
 Emi and Meg didn't [did **not**] go to school yesterday.
 『エミとメグは昨日学校へ行きませんでした。』

③ 助動詞のある文 … 助動詞のうしろに **not** を使う。

I can't [cannot/can **not**] swim. 『私は泳げません。』
 ※ cannot [キアナット] … 単語1語。
 Kumi could **not** [couldn't] meet Tom at the station.
 『クミは駅でトムに会うことができなかった。』
 Ron will **not** [won't] come here tomorrow.
 『ロンは明日ここに来ないでしょう。』
 You must **not** [mustn't] run in the classroom.
 『あなたは教室の中で走ってはいけません。』
 You should **not** [shouldn't] go there alone.
 『あなたはそこへ1人で行くべきではありません。』
 We haven't [have **not**] seen Ken for a long time.
 『私たちは長い間ケンに会っていません。』
 My brother has **not** [hasn't] studied math for two days.
 『私の弟は2日間数学を勉強していません。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

27
 ☒ No. (no.) [ナンバ] ※ number の略語。→【単語帳 No. 334 … number】

☒ ~番、第~号、~番地【数字の前に使う】 No. 1 『第1番、第1号』 ※ 略語なのでピリオドが必要。
 ※ No. の複数形は Nos. (nos.) [ナンバズ] Nos. 2, 3 and 4 『2番、3番と4番』

28
 ☒ really [リ(-)アリィ] It's **really** hot today. 『今日は本当に暑い。』

☒ 本当に【間投詞のようにも使われる】 I **really** enjoyed the game. 『私は本当にその試合を楽しんだ。』

Really? 『本当ですか?』 ※ 上げ調子(ハ)で読む。下げ調子で読むと、『へえ。/ そうなんだ。』の意味になる。

29
 ☒ too [トゥー]

Me, **too**. 『私もです。』 ※ 同意・賛成を表すとき。

☒ ~もまた (also よりもくだけた語) I like swimming. I like fishing, **too**.
 あまりに~すぎる 『私は泳ぐのが好きです。私は魚釣りも好きです。』

☒ <too ~ to ...で> ~すぎて...できない I like math. He likes it, **too**.
 同音語: two (2)、to (~へ) 『私は数学が好きです。彼もそれが好きです。』

※ 文脈によって「~も」と訳す場所が異なるので注意!

『~も』の **too** はふつう文末に使う。
 also は一般動詞の前、be 動詞・助動詞
 のある文ではその後ろに使う。
 → also【単語帳 No. 777】

This hat is **too** small for me. 『この帽子は私には小さすぎる。』

That's **too** bad. 『それはお気の毒に。』

Don't eat **too** much. 『食べ過ぎるな。』

☆ 否定文での『~も(…ない)』は
too ではなくて either を使う。
 → either【単語帳 No. 630】

I am **too** tired to walk. 『私は疲れすぎて歩けません。』

= I am so tired that I can't walk.

※ so ~ that ... 『とても~なので...』の文と書き換え可。

30
 ☒ please [プリーズ]

Coffee, **please**. 『コーヒーをお願いします[ください]。』

☒ どうぞ、~してください
 ☒ (人)を喜ばせる、満足させる

Please sit down. / Sit down, **please**. 『どうぞお座りください。』
 = Will you sit down? 『座ってくれませんか?』

☆ **please** を使って『~してください。』と相手に依頼する文は、
 Will you ~? 『~してくれませんか?』の文と書き換え可。

命令文や依頼の文で、丁寧な意味
 を付け加える。命令文では文頭か
 文末に使う。文末に使うときは、
please の前に、(コンマ)が必要。

☆ Will you **please** ~ ? というていねいな依頼の文もある。

Will you **please** tell me the way to the station ?

『私にその駅までの道を教えていただけませんか?』

※ **please** は、疑問文では主語の後ろか文末におく。

please の副詞の用法は if you **please**
 『もしよろしければ』の if you が省略
 されたものと考えられている。

May I have your name, **please**? 『お名前を聞いてもいいですか?』

※ What's your name? よりもていねいで、好まれる表現。

… **please** に副詞の用法はなく、
 動詞だとする考え方もある。

You may [can] stay here if you **please**.

『もしよろしければここにいてください[かまいません]。』

be pleased to ~ 『喜んで~する、~してうれしい』

I'm **pleased** to meet you. 『あなたにお会いできてうれしいです。』

be pleased with ~ 『~に満足している、~を気に入る』

I was **pleased** with the present.

『私はその贈り物が気に入りました。』

Yes, **please**. 『はい、どうぞ。』
 『はい、お願いします。』

※ Will you have some tea ?
 『紅茶でもいかがですか?』、

May I open the window ?
 『窓を開けてもいいですか?』
 などの答えとして使われる。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

31
☑ yes [イエス] (⇔ no)

副 はい、ええ、そうです

※ 単独で使うときには そのあとに . (ピリオド) をつける。

Yes. 『はい。』 / No. 『いいえ。』

※ うしろに文が続くときには , (コンマ) をつける。

例 Yes, I am. / No, it is not. など

32
☑ no [ノウ]

副 いいえ、いや、だめ (⇔ yes)

形 一つも[1人も]~ない、~禁止

I have **no** brother(s). 『私には兄弟がいません。』

= I don't have any brothers.

※ any のうしろが数えられる名詞のときには 複数形の (e)s が必要。

同音語: know (知っている)

☆ **no** は数えられる名詞にも、
数えられない名詞にも使える。I have **no** money. 『私はお金を持っていません。』

= I don't have any money.

※ money は数えられない名詞なので、複数形の (e)s はつかない。

no 名詞 = not (...) any 名詞

no one ~ 『だれも~ない』

No one [Nobody] knows it. 『だれもそれを知りません。』※ **no one** ~ は3人称・単数あつかい→【単語帳 No. 41 … one】**No** smoking. 『禁煙』 / **No** parking. 『駐車禁止』33
☑ Mr. [ミスタァ]

名 ~さん、~先生、~氏

Mr. → 男性に使う敬称。Mister の略語。**Ms.** → 女性に使う敬称。**Mrs.** と **Miss** の合成語。34
☑ Ms. [ミズ]

名 ~さん、~先生

Mrs. → 既婚の女性に使う敬称。Mistress [ミストゥレス] の略語。**Mrs.** には『~夫人』の意味もある。**Miss** → 未婚の女性に使う敬称。略語ではないのでピリオドは不要。35
☑ Mrs. [ミスイズ]

名 ~夫人、~さん、~先生

<使い方> 姓または姓名の前に使う。

例 **Ms.** Yamada 『山田さん』 / **Ms.** Emi Yamada 『山田エミさん』

☆ 親しい間柄では 名前(ファーストネーム)やニックネームで呼ぶことが多い。

Do you know **Mr.** Brown ?

『あなたはブラウンさんを知っていますか?』

I saw **Mr.** and **Mrs.** Sato. 『私は佐藤夫妻に会いました。』**Ms.** Hara is our math teacher.

『原先生は私たちの数学の先生です。』

※ 英語では『~先生』という表現も、teacher という語は使わずに、
Mr. Okamoto 「岡本先生」、**Ms.** Seki 「関先生」のように表す。36
☑ Miss [ミス]

名 ~さん、~嬢、~先生

※ 女性に対してだけ、**Mrs.** (既婚) と **Miss** (未婚) を区別して使い分ける
表現は好ましくないため、最近では
どちらにも **Ms.** を使うのが一般的。37
☑ America [ア×りカ]名 アメリカ合衆国 アクセント注意Meg is [comes] from **America**.

『メグはアメリカ出身です。』

I want to go to **America**. 『私はアメリカに行きたい。』**America** is larger than Japan.

『アメリカは日本より大きいです。』

I have been to **America** once.

『私はアメリカに一度行ったことがあります。』

〔正式名は the United [コ+イティッド]

States [ステイツ] of America 〕

※ united … 統一された、states … state(州)の複数形

North **America** 『北米』 / South **America** 『南米』派生語: American 名 アメリカ人
形 アメリカの、アメリカ人の
→ 【単語帳 No. 390】※ **America** のほかにも the U. S. / the U. S. A. /
the United States などの言い方もある。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

- 38
 ☒ **very** [ヴェリィ] Thank you **very** much. 『どうもありがとうございます。』
 This book is **very** interesting. 『この本はとてもおもしろいです。』
 I don't like cats **very** much. 『私はネコがあまり好きではありません。』
 ※ 否定文では **very** を「あまり」と訳す。
 He is the **very** person (that) I want to see.
 『彼こそがまさに私が会いたい人です。』
 ※ 関係代名詞 that の特別用法 → 【単語帳 No. 9 … that】 参照。
 ダントツ英文法【関係代名詞…lesson97】も参照のこと。
- 副 **とても、たいへん**
 【否定文で】 **あまり(～ない)**
 形 **まさにその**
- very** much = so much
 『とても、たいへん』
Very good.
 『たいへんけっこうです。』
 とても良いです。』
- 39
 ☒ **much** [マッチ] 発音注意
- 副 **たいへん、おおいに、【比較の文で】ずっと**
 形 **たくさんの、多くの、多量の (⇔ little)**
 【数えられない名詞の前に使う】
 [比較変化] much - more - most 活用注意
 代 **たくさん、多量**
- How **much** 不可算名詞(～) … ?
 『どのくらいの(量の)～。』
 How **much** ~ ? 『～はいくらですか。』
- much** … 数えられない名詞の前に使う。
 many … 数えられる名詞の前に使う。
 a lot of … 数えられる名詞、数えられない名詞のどちらにも使える。
 lots of ~ とも言う。
 → lot [ラット] は「たくさん、多量」の意味。
 ※ many, **much** はふつう疑問文・否定文で使う。
 肯定文では a lot of ~ を使うことが多い。
 ☆ plenty [ブレンティ] of ~ 【肯定文で使う】
 … a lot of ~ 「たくさんの～」と同じ用法。
- Emi likes music **very much**. = Emi loves music.
 『エミは音楽がとても好きです[大好きです]。』
 He eats **much** [a lot]. 『彼はたくさん食べる。』
 ※ a lot 「たいへん、とても」
 Tom is **much** taller than I [me].
 『トムは私よりずっと背が高い。』
 ※ 形容詞・副詞の比較級を強めるときに very は使えない。
 I feel **much** better today than yesterday.
 『私は(昨日より)今日はずっと気分がよいです。』
 I want **much** [a lot of] water.
 『私はたくさんの水がほしい。』
 We have **much** [a lot of] rain in June.
 = It rains **much** [a lot] in June. ※ この **much** は副詞
 『6月にはたくさん雨が降ります。』
 How **much** money do you need?
 『あなたはどのくらいのお金が必要ですか?』
 How **much** is this book? 『この本はいくらですか?』
 I have **much** to say. 『私は言うことがたくさんあります。』
- 40
 ☒ **sure** [シュア]
- 副 **もちろん、そうですとも、確かに**
 形 **確信して、きっと～する**
- Sure**. 『いいよ。もちろん。』
 … アメリカで Yes. のかわりによく使われる。
 OK. (O.K.) [オウケイ] や、
 All right. とほぼ同意。
- be **sure** of ~ = be **sure** (that) ~
 『～を確信している。』
 be **sure** to ~
 『かならず[きっと]～する』
 make **sure** (of) 『(～を)確かめる』
- Can I use the phone? → **Sure**.
 『電話を使ってもいいですか?』 『いいよ[もちろん]。』
 ※ **Sure**. のかわりに Certainly. [サートゥンリィ] を使うと、
 とてもいねいな肯定になる。 → 【単語帳 No.1037】
 That girl is **sure** cute. 『あの女の子は確にかわいい。』
 ※ cute [キュート] 「(小さくて)かわいい」
 Are you **sure**? 『確かですか?』 【相手の言った発言に対して】
 → Yes, I'm **sure**. 『はい、確かです。』
 She is **sure** of her success. 『彼女は成功を確信しています。』
 I'm **sure** (that) Tom will win the game.
 『私はトムがその試合に勝つことを確信しています。』
 Be **sure** to come at noon. 『かならず正午に来て。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

41

☒ **one** [ワン] 発音注意

名 1、1つ、1人
形 1つの、1人の、ある～
代 それ、もの、人、～の1つ

同音語：won (win「勝つ」の過去形・過去分詞形)

a (an) と **one** は、ほぼ同じ意味だが『1つ』、『1人』という意味を特に強調したいときには **one** を使う。

one of ~s 『～の1つ[1人]』※ この **one** は、名詞とする解釈と代名詞とする解釈の2つがある。**one** of the boys
『その少年たちの1人』**one** of them 『彼らの1人』**one** of my feet 『私の片足』

※ feet は foot [ふット] の複数形

one day 『ある日』**one** Sunday morning
『ある日曜の朝に』**one** … 前に出た名詞の繰り返しを避けるために使う語。

前出の名詞と同じ種類のもの[同名異物]を指す。

it … 前に出た名詞そのものを指す。

※ first 「1番目の、第1日」 → 【単語帳 No. 309】

The game will start at **one**. 『その試合は1時に始まります。』Open your books to page **one**.

『あなたたちの本の1ページを開きなさい。』

I have **one** [a] son. 『私には息子が1人います。』This pen is **one** [a] hundred yen.

『このペンは100円です。』

He has a bike. 『彼は(1台の)自転車を持っています。』

→ ① I want it. / ② I want **one**. 『私はそれが欲しい。』

※ ①、②の日本語訳は同じだが、①は「彼が持っている自転車そのもの」を、②は「自転車(というもの)…自転車という名前で彼の持っているものとは異なるもの」が欲しいという内容になる。

My car is very old. I want a new **one** (= car).

『私の車はとても古いです。私は新しいのが欲しいです。』

The pencil is longer than that **one** (= pencil).

『そのえんぴつはあれより長いです。』

He is **one** of my children. 『彼は私の子供の1人です。』**one** after another 『次々に、次から次へと』**one** another 『おたがいに[を]』 (= each other)**one** …, the other ~ 『(2つのうち)一方は…、もう一方は～』no **one** ~ 『だれも～ない』 (= nobody [ノバディ] → 【No. 755】)**No one** [Nobody] knows him. 『だれも彼を知りません。』※ no **one**, nobody は3人称・単数あつかい。

口語では nobody のほうがよく使われる。

42

☒ **but** [バット] 発音注意

接 しかし、でも
前 ～をのぞいて (= except [イクセプト])

Excuse me, (**but**) ~ .

『すみませんが[失礼ですが]…。』

not ~ **but** … 『～ではなくて…』not only ~ **but** (also) …

『～だけではなく…も(また)』

but for ~ (= without ~)

『～がなければ』

anything **but** ~

『～のほかなら何でも』

nothing **but** ~ (= only ~)

『ただ～だけ』

※ 『(野球の)バット、コウモリ』はどちらも bat と書き、[バァット]と発音する。

I like math, **but** Tom doesn't like it.

『私は数学が好きですが、トムはそれが好きではありません。』

The man was old **but** (he was) very strong.

『その男性は年をとっていたが、(彼は)とても力が強かった。』

Excuse me, (**but**) could you tell me

the way to the station?

『すみませんが、駅までの道を私に教えていただけませんか?』

That baby is not a boy **but** a girl.

『あの赤ん坊は男の子ではなく女の子です。』

But for your help, I couldn't finish the work.

『あなたの助けがなかったら、

私はその仕事を終えることができませんでした。』

I'll do anything **but** that.

『私はそのほかのことなら何でもします。』

He is nothing **but** a child. 『彼はほんの子供にすぎない。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

43 his [ヒズ]

代 彼の <he の所有格> (⇔ her)
彼のもの <he の所有代名詞>
(⇔ hers)

同じつづりなのに、なぜ意味・用法
がいくつもあるのでしょうか？

↓
日本語でも『たいしょう』、『はし』
など、同じ発音なのに異なる意味
を持つ語がたくさんあります。

また、日本語の助詞『は、が、を』
などにも、「時」・「場所」をあらわす
など、いろいろな用法があります。

言語というものは、ひとつの語に
効率的にさまざまな意味や用法を
持たせ、その結果、膨大な語数に
なってしまうのを防いでいます。

His mother is a teacher. 『彼のお母さんは先生です。』

Emi is his sister. 『エミは彼の妹です。』

Is that his house? 『あれは彼の家ですか？』

→ Yes, it is. It's his house [his]. ※ [his] は所有代名詞
『はい、そうです。それは彼の家[彼のもの]です。』

The notebook is his (= his notebook).

『そのノートは彼のものです。』 ※ his notebook の his は所有格。

Meg is a friend of his. 『メグは彼の(いち)友人です。』

Is this Tom's bike? 『これはトムの自転車ですか？』

→ Yes, it is. It's his (= his bike). ※ his bike の his は所有格
『はい、そうです。それは彼のものです。』

44 her [ハ〜]

代 彼女の <she の所有格> (⇔ his)
彼女を、彼女に <she の目的格> (⇔ him)

☆ 見た目は同じだが、複数の意味を持つ語

you … あなたは[が]、あなたを[に]
あなたたちは[が]、あなたたちを[に]

your … あなたの、あなたたちの

yours … あなたのもの、あなたたちのもの

his … 彼の、彼のもの

her … 彼女の、彼女を、彼女に

Her name is Aki. 『彼女の名前はアキです。』

I know her father. 『私は彼女の父を知っています。』

Meg has a book in her hand.

『メグは(彼女の)手に(1冊の)本を持っています。』

Do you know her? 『あなたは彼女を知っていますか？』

→ Yes (, I do). I know her well.

『はい、知っています。私は彼女をよく知っています。』

I got a letter from her.

『私は彼女から(1通の)手紙をもらった。』

Mr. Hara taught her Japanese [Japanese to her].

『原先生は彼女に日本語を教えました。』

※ プリント教材の【第3文型と第4文型】も参照のこと。

人称・ 単数 or 複数	主格 「～は/が」		所有格 「～の」		目的格 「～を/に」		所有代名詞 「～のもの」	
1・単	I	[アイ]	my	[マイ]	me	[ミー]	mine	[マイン]
2・単	you	[ユー]	your	[ユア]	you	[ユー]	yours	[ユアズ]
3・単	he	[ヒー]	his	[ヒズ]	him	[ヒム]	his	[ヒズ]
	she	[シー]	her	[ハ〜]	her	[ハ〜]	hers	[ハ〜ズ]
	it	[イット]	its	[イツツ]	it	[イット]	—	—
1・複	we	[ウィー]	our	[アウア]	us	[アス]	ours	[アウアズ]
2・複	you	[ユー]	your	[ユア]	you	[ユー]	yours	[ユアズ]
3・複	they	[ゼイ]	their	[ゼア]	them	[ゼム]	theirs	[ゼアズ]
ポイント	文の主語 になる		名詞の前 に使う		動詞・前置詞の 後ろに使う		所有格 + 名詞に 書き換え可	

☆ 同じ色のものは、見た目は同じでも、意味・用法が異なるので注意！

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

45
☒ to [トゥー]

前 ~へ、~に、~まで

《to + 動詞の原形で》 不定詞を作る語

同音語：two (2)、too (～もまた)

go to school 『学校へ行く』
listen to music 『音楽を聞く』
from ~ to ... 『～から～まで』
to one's surprise 『驚いたことに』
※ one's の部分には所有格が入る。
to tell the truth 『真実を言うと』

《to + 動詞の原形で》【不定詞(1)】

- ① ~すること [名詞用法]
② ~するために、～して [副詞用法]
③ ~するための、～すべき [形容詞用法]
☆ ダントツ英文法【不定詞①②③】参照。

《疑問詞 + to ~ で》【不定詞(2)】

how to ~ 『～の仕方、～の方法』
who to ~ 『だれを[に]～すべきか』
what to ~ 『何を～すべきか』
where to ~ 『どこへ[で]～すべきか』
when to ~ 『いつ～すべきか』
which (名詞) to ~
『どちらの(名詞)を～すべきか』
※ why を使った用法はない。
☆ ダントツ英文法【不定詞④】参照。

It is ~ (for [人]) to ... 【不定詞(3)】
『([人]にとって)…するのは～だ。』
※ for [人] の部分がない英文もある。

I go to school by bike. 『私は自転車で学校へ行きます。』

Let's listen to music. 『音楽を聞きましょう。』

May I speak to Emi, please? 『エミをお願いします。』【電話で】

Turn (to the) right at the next corner.

『次の角で右に曲がりなさい。』

It's five to nine. 『9時5分前です。 / あと5分で9時です。』

China is to the west of Japan. 『中国は日本の西のほうにある。』

The library is open from nine to six.

『その図書館は9時から6時まで開いています。』

動詞 [物] to [人] 『[人]に[物]を動詞する』

Please give the book to me. 『その本を私にください。』
= Please give me the book.

※ 上は第3文型、下は第4文型の文。動詞が give, show, teach, tell などの文では to を使う。最下部の説明も参照のこと。

《不定詞(1)…①②③》… ダントツ英文法【不定詞①②③】も参照のこと。

I like to swim.

= I like swimming. 『私は泳ぐのが好きです。』

They went to the park to play soccer.

『彼らはサッカーをするためにその公園へ行きました。』

I'm happy to hear that. 『私はそれを聞いてうれしいです。』

Tom wants something to drink.

『トムは何か飲むもの(←飲むための何か)を欲しがっています。』

《不定詞(2)》… くわしくは、ダントツ英文法【不定詞④】参照のこと。

I know how to swim. 『私は泳ぎ方を知っています。』

《不定詞(3)》… くわしくは、ダントツ英文法【不定詞⑤】参照のこと。

It is difficult for me to read the book.

『私にとってその本を読むのは難しい。』

《第3文型と第4文型》 ☆ プリント教材も参照のこと。

- 第3文型 … 主語 + 動詞 + 目的語 から成る文。(… それ以外の語句は意味を付け加えるおまけの語)
○ 第4文型 … 主語 + 動詞 + 目的語『～に』【人】 + 目的語『…を』【物】 から成る文。

動詞 [物] to [人] 『[人]に[物]を動詞する』

Please teach English to me. …【第3文型】

= Please teach me English. …【第4文型】

- ① 動詞が give, show, teach, tell などの文では to を使う。
② 動詞が buy, make, get, cook, choose, find のときは for を使う。
中学生は buy, make をまず優先的に覚えましょう。

《to と for の使い分け》

『与える』『教える』など、
2人以上の人がいないと
その動作をできないとき
には to、『買う』『作る』
など、1人でできる動作
のときには for を使う。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

46
☒ for [ふオー(ア)]

前 ~のために、~に向かって
~に対して、~と交換に
~の間、~にとって
~に賛成して (⇔ against)
~のわりには

同音語：four (4)

for an hour [a week/a month]
『1時間 [1週間 / 1カ月間]』

※ a, an の代わりに one を使っても同じ意味になる。

for two weeks [three months]
『2週間 [3ヶ月間]』

for a few minutes 『2、3分間』

for a long time 『長い間』

go (out) **for** a walk 『散歩する』

leave **for** ~ 『~へ(向けて)出発する』

Thank you **for** coming.
『来てくれてありがとう。』

Thank you **for** inviting me.
『私を招待してくれてありがとう。』

for example 『例えば』

for the first time 『初めて』

for ever = forever [ふオレヴァ]
『永遠に、永久に』

for her age 『彼女の年のわりには』

This is a present **for** you. 『これはあなたへのプレゼントです。』

Take the train **for** Tokyo. 『東京行きのその電車に乗りなさい。』

☆ 動詞 [物] **for** [人] 『[人] に [物] を 動詞 する』

Please make lunch **for** me.

= Please make me lunch. 『私に昼食を作ってください。』

My mother bought a book **for** him.

= My mother bought him a book.

『私の母は彼に(1冊の)本を買いました。』

※ それぞれ、上が第3文型で、下が第4文型の文。

第3文型の文で、動詞が buy, make, get, cook, choose, find のときには to ではなく **for** [人] になる。→【単語帳 No.45 … to】

※ プリント教材の【第3文型と第4文型】も参照のこと。

I watched TV **for** an hour. 『私は1時間テレビを見ました。』

He has lived in this town **for** five years. 【現在完了形の文】
『彼は5年間この町に住んでいます。』

It's easy **for** him to answer the question.
『彼にとってその質問に答えるのはかんたんです。』

Are you **for** or against my plan?
『あなたは私の計画に賛成ですか、それとも反対ですか?』

Meg left (Narita) **for** London yesterday.
『メグは昨日ロンドンへ向けて(成田を)出発しました。』

Tom bought this dictionary **for** two thousand yen.
『トムはこの辞書を2,000円で買いました。』
※ この **for** は「~に対して、~と交換に」の意味。

47
☒ after [アフター] (⇔ before)

前 ~のあと、~を追って
接 ~したあとで

after school 『放課後』

after dinner 『夕食後』

after all 『結局、やはり』

run **after** ~ 『~を追いかけて走る』

After you. 『お先にどうぞ。』

※ 道や順番をゆずるときに使う表現。

one **after** another 『次々に』

→【単語帳 No. 631 … another】

the day **after** tomorrow 『あさって』

after 「~のあとに」、before 「~の前に」は「時・時間」に関する用法で使う。

※ «場所・位置»について言うときには in front of ~ 「~の前に、正面に」、behind ~ 「~の後ろに」などを使う。

Repeat **after** me. 『私のあとについて繰り返しなさい。』

He ran **after** the dog. 『彼はその犬を追いかけて走りました。』

Eat lunch **after** washing your hands. … ①

= Eat lunch **after** you wash your hands. … ②

『手を洗ってから昼食を食べなさい。』

※ ①の文の **after** は前置詞。直後には動名詞を使っている。

②の文の **after** は接続詞なので、直後には「主語+動詞」の文が続く。

☆ **after** を使った文は、ふつう before を使った文に書き換え可。

①の書き換え … Wash your hands before eating lunch.

②の書き換え … Wash your hands before you eat lunch.

『昼食を食べる前に手を洗いなさい。』

◎ «時・条件»を表す副詞節の文では、未来のことも現在形で表す。

上の②の書き換えの文と、下の英文を参照のこと。

→ さらに詳しくは プリント教材の【時・条件をあらわす副詞節】

Let's go out **after** he gets here.

『彼がここに着いてから出かけましょう。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

48
☒ in [イン]

- 前 ① ~の中に、~の中で、~の中の
② ~に、~の【時に関する語の前で】
- 副 中へ、中に (⇔ out)

in the morning 『朝に、午前中に』
in the [ズイ] afternoon 『午後』
in the [ズイ] evening
『夕方、晩に』
※ 「正午」は at noon
「夜」は at night

in March 『3月に』
※ 特定の日のときは on を使う。
例 on March 3 『3月3日に』

in summer 『夏に』
in 2009 『2009年に』
in (easy) English
『(かんたん)英語で』
in my opinion 『私の意見では』
in front of ~ 『~の前に[正面に]』
in ten minutes [an hour]
『10分 [1時間] すれば、経てば』

I live **in** Tokyo. 『私は東京に住んでいます。』

I'm **in** (the) seventh grade. 『私は中学1年生です。』

※ アメリカでは小学校から高校までを通して考える。

There are five (people) **in** my family. 『私は5人家族です。』

What's **in** that box? 『あの箱の中には何が入っていますか?』

My mother is **in** the kitchen. 『私の母は台所にいます。』

The sun rises **in** the east and sets **in** the west.

『太陽は東からのぼり西に沈む。』

※ 日本語訳は『~から』、『~に』だが、英語ではどちらも **in** を使う。

There are seven days **in** a week. 『1週間は7日です。』

Write this letter **in** English. 『英語でこの手紙を書きなさい。』

He will come here **in** an hour.

『彼は1時間すればここに来るでしょう。』

※ アメリカでは within 『~以内に』とほぼ同意で使われることもある。

Please come **in**. 『(部屋の中に) 入ってください。』

May I come **in**? 『(部屋の中に) 入ってもいいですか?』

※ これらの表現では、相手の立場になって come を使う。(go ではない!)

例 I'm coming now. 『今(あなたのほうへ)行きます。』

49
☒ OR [オーア]

接 ~かまたは…、それとも

※ ~と…が同等のものの場合、
or の前にある語は上げ調子で
うしろの語は下げ調子で読む。

《命令文, or … の形で》
そうしないと、さもないと

比較 《命令文, and … の形で》
そうすれば → [No. 5 … and]

Do you like baseball **or** soccer?

(↑) (↓)

『あなたは野球が好きですか。それともサッカーが好きですか?』

Which do you like better, summer **or** winter?

(↓) (↑) (↓)

『あなたは夏と冬とではどちらが好きですか?』

※ Yes, No では答えられない質問なので, better は下げ調子で読む。

→ I like summer better (than winter).

『私は(冬より)夏が好きです。』

Hurry up, **or** you will be late for school.

『急ぎなさい。そうしないと学校に遅れますよ。』

50
☒ with [ウィズ]

前 ~とっしょに、~を持って
(⇔ without)
~を使って、~で
~に関して、~しながら

with a smile 『ほほえんで』
a girl **with** long hair [blue eyes]
『長い髪の [青い目の] 女の子』
with care = carefully 『注意深く』
with pleasure 『よろこんで』
I agree **with** you. = I'm **with** you.
『私はあなたに賛成です。』

Come **with** me. 『私とっしょに来なさい。』

I live in Osaka **with** my family.

『私は家族とっしょに大阪に住んでいます。』

Look at that girl **with** long hair. 『あの髪の長い女の子を見て。』

I have no money **with** me. 『私はお金を持ち合わせていません。』

Write **with** a pencil, please. 『えんぴつで書いてください。』

What's **wrong** [the matter] **with** you? 『どうしたの?』

※ 具合や調子が悪そうな人や、困っている様子の人に対して言う。
くわしくは【単語帳 No. 51 … what】を参照のこと。

Don't speak **with** your mouth full.

『口の中を食べ物でいっぱいにして話してはいけません。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

51
☒ what [(ホ)ワット]代 何
形 何の、どんな、【感嘆文で】なんと
間 なに! なんだって!

《短縮形》 what is = what's

What's the matter (with you)?
『どうしたの?』

※ 何かトラブルを抱えている人に

What's wrong (with you)? 『どうしたの?』

※ 顔色が悪い人や具合が悪そうな人に

What's up? 『どうしたの? 元気?』

※ あいさつのように使われる。

☆ 上記の3つはすべて『どうしたの?』だが、状況に応じて使う表現が異なる。

What's new? 『何か変わったことない?』

【親しい間柄で】

What about ~? 『~はどうですか?』

= How about ~? → 【単語帳 No. 53… how】

What [How] about a cup of tea?

『紅茶を1杯いかがですか?』

What do you mean (by that)?

『(それは)どういう意味ですか?』

what to ~ 『何を~したらよいか、すべきか』

《時間・曜日・日付を聞く表現》

What time is it now? 『今何時ですか?』**What** day (of the week) is (it) today?

『今日は何曜日ですか?』

What's the date today? ※ date 「日付」= **What** day of the month is (it) today?

『今日は何月何日ですか?』

疑問詞は疑問文を作るために使う語。本来、疑問詞という品詞の分類はしないが、この単語帳では疑問詞として説明しています。(くわしくは以下のようになる)

疑問代名詞…代名詞として用いられる。

what, which, who の3つ

疑問限定詞…限定詞として用いられ、名詞を修飾する。

what, which, whose の3つ

疑問副詞…副詞として用いられ、動詞を修飾する。

when, where, why, how の4つ

☆ **間投詞** の用法の例文は省略します。

※ このページの疑問文に対する答え方の例は次ページ(18ページ)を参照してください。

What is this? 『これは何ですか?』**What's** your name? 『あなたの名前は何かですか?』

※ 上記は多少ぶっきらぼうな言い方になるので、May I have your name? と聞くほうがよい。

What do you have in your hand?

『あなたは手に何を持っていますか?』

What is he? 『彼の職業は何ですか?』**比較** Who is he? は名前や血縁関係を聞く表現。**What** do you call this animal?

(→ 『この動物をなんと呼びますか?』)

→ 『この動物の名前は何かですか?』【英語名を聞く表現】

What are you talking about?

『あなたは何について話しているのですか?』

What do you think of [about] the news?

『そのニュースについてあなたはどう思いますか?』

※ 『どう』と訳すが、How ではないことに注意!

What can I do for you? 【店員がお客様に対して】

『何にいたしましょうか? いらっしゃいませ。』

I don't know **what** he said.

『私は彼が何と言ったかわかりません。』

He didn't know **what** to do next.

『彼は次に何をしたらよいかわからなかった。』

What sport(s) do you like?『あなたは何の[どんな]スポーツが好きですか?』**What** subject do you like (the) best?『あなたは何の教科が1番好きですか?』

※ 1番好きなものをたずねるときは名詞が単数形になる。

= **What's** your favorite subject? ※ 上記とほぼ同意

『あなたの大好きな教科は何ですか?』

What kind of music do you like?『あなたはどんな種類の音楽が好きですか?』

《感嘆文》 ※ 【単語帳 No.53… how】の感嘆文も参照のこと。

What a [an] 形容詞 + 名詞 (+ 主語 + 動詞)! の形で『なんと [なんて] ~でしょう [なんだろう]!』

※ 名詞が複数形的时候には a [an] は必要なくなる。

What an interesting book (this is)!『(これは) なんと おもしろい本なのでしょう!』**What** beautiful flowers (these are)!『(これらは) なんて 美しい花々なのでしょう!』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

《What ~ ? に対する答え方の例》 【単語帳 No. 51 … what】 (17ページ)にある疑問文に対する解答例

What time is it now? - It's eight (o'clock). 『8時です。』 / It's nine forty. 『9時40分です。』

What day (of the week) is (it) today? - It's Saturday. 『土曜日です。』

What's the date today? - It's January 10. 『1月10日です。』
= **What** day of the month is (it) today? ※ 日付は序数(～番目)の読み方で読む。10は[テンス]と読む。

What is this? - It's a watch. 『それは腕時計です。』

What's your name? - My name is Ken. 『私の名前はケンです。』

What do you have in your hand? - I have a pen (in my hand). 『私は(手に)ペンを持っています。』

What is he? - He's a doctor. 『彼は医者です。』

What do you call this animal? - It's a fox [ふアックス]. 『それはキツネです。』

What are you talking about? - I'm talking about my bike. 『私の自転車について話しています。』

What do you think of [about] the news? - I think (that) it's great. 『それはすごいと思います。』

What can I do for you? 【店員の言葉】 - I want a red bag. 『私は赤色のバッグが欲しいです。』

What sport(s) do you like? - I like basketball. 『私はバスケットボールが好きです。』

What subject do you like (the) best? - I like English (the) best. 『私は英語が1番好きです。』

What's your favorite subject? - It's English. 『それは英語です。』

What kind of music do you like? - I like rock music. 『私はロック音楽が好きです。』

52
☒ **by** [バイ]

- 前 ～で【交通手段・通信方法など】
～までに … 下記の説明参照
～のそばに (= near)
～によって【受動態(受け身)の文などで】
- 副 そばに、通り過ぎて

同音語: buy (買う)、bye (さようなら)

by bike [bus / train / plane / taxi / boat]
『自転車 [バス / 電車 / 飛行機 / タクシー / ボート] で』

比較 『歩いて、徒歩で』 … on foot → 【単語帳 No. 682】
『～へ歩いていく』 … walk to ~ → 【単語帳 No. 120】

by letter [mail / telephone] 『手紙 [郵便 / 電話] で』
※ **by** の後ろに交通手段や通信方法などがくるときは、単数形で使い、a や the をつけない。

☆ 以下のような特別な表現も多い。

by the way 『ところで』
day **by** day 『日に日に、日ごとに』
one **by** one 『1人ずつ、1つずつ』
little **by** little 『少しずつ』
step **by** step 『一歩ずつ、着実に』
by oneself 『1人で、1人ぼっちで』
go **by** 『(時間が)過ぎる、通り過ぎる』
pass **by** (~) 『(~のそばを)通り過ぎる』

by … 『～までに(は)』
until [till] … 『～まで(ずっと)』
→ 【単語帳 No. 629 … until (till)】

Emi goes to school **by** bus. 『エミはバスで学校に行きます。』

Tom caught me **by** the arm. 『トムは私の腕をつかんだ。』

Finish the work **by** tomorrow.
『明日までにその仕事を終えなさい。』

Who is that man standing **by** the door?
『ドアのそばに立っているあの男性はだれですか?』

This letter was written **by** him. <受け身(受動態)の文>
『この手紙は彼によって書かれました。』

Three years went **by**. 『3年が過ぎました。』

Many people passed **by**. 『たくさんの人々が通り過ぎた。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

53
☒ how [ハウ]副 どれくらい、どうやって
【感嘆文で】なんと

《短縮形》 how is = how's

How are you (doing) ?
『元気ですか？ ごきげんいかが？』
→ I'm fine, thank you.
『元気です、ありがとう。』**How** do you do? 『はじめまして。』
※ 返答も **How** do you do ?比較 Nice to meet you. の返答は
Nice to meet you, too.**How** [What] about you ?
『あなたはどうですか？』**How's** everything ?
『調子はどうですか？』**How** do you like ~ ?
『～はどうですか？』
※ 好き嫌いや意見を聞く表現。**How** do you like Japan ?
『日本はどうですか？』
→ It's great. 『素晴らしいです。』**How** old ~ ? 『何歳ですか？』〔年齢〕**How** many ...s ~ ?
『いくつの…を～？』〔数〕**How** much ~ ?
① 『～はいくら？』〔値段・金額〕
② 『どのくらいの…を～？』〔量〕
※ ②の訳し方は much の後ろに
数えられない名詞があるとき**How** long ~ ?
『どのくらい(長く)～？』〔期間〕**How** tall ~ ?
『～はどのくらい高い？』〔身長など〕**How** high ~ ?
『～はどのくらいの高さ？』
〔山の高さなど〕**How** far ~ ?
『～はどのくらい遠い？』〔距離〕**How** often ~ ?
『何回～？ どのくらいよく～？』
〔回数・頻度〕**How** about ~ ? 『～はどうですか？』
= What about ~ ?**how** to ~ 『～の仕方、方法』
how to swim 『泳ぎ方、泳ぐ方法』**How** do you come to school? 【交通手段を聞く】
『あなたはどうやって学校に来ますか？』
→ I come to school by bus [bike/train].
『私はバス[自転車/電車]で学校に来ます。』
※ 徒歩のときは I walk to school. または I come to school on foot.**How** was your summer vacation ?
『あなたの夏休みはどうでしたか？』
→ I had a very good time. 『私はとても楽しく過ごしました。』**How** old are you? 『あなたは何歳ですか？』
→ I'm twelve (years old). 『私は12歳です。』**How** long are you going to stay in Tokyo ?
『あなたはどのくらい(長く)東京に滞在するつもりですか？』
→ I'm going to stay here for a [one] week.
『私はここに1週間滞在するつもりです。』**How** many brothers do you have ?
『あなたには兄弟が何人いますか？』
→ I have two brothers. 『私には兄弟が2人います。』**How** much is this ball? 『このボールはいくらですか？』
→ It's 200 [two hundred] yen. 『それは200円です。』**How** far is it from here to the station ?
『ここからその駅まではどのくらい(遠い)ですか？』
→ It is about 500 meters. 『およそ500メートルです。』**How** often do you come to this library ?
『あなたはどのくらい(ひんぱんに)この図書館に来ますか？』
→ I come here once a week. 『私はここに週に1回来ます。』**How** [What] about some coffee ?
『(いくらかの) コーヒーはいかがですか？』**How** do you say "hana" in English ?
『英語で「花」はなんと言いますか？』
I don't know **how** to drive a car.
『私は車の運転の仕方を知りません。』

《感嘆文》 ※【単語帳 No.51 … what】の感嘆文も参照のこと。

How 形容詞[副詞] + 名詞 (+ 主語 + 動詞) ! の形で
『なんと[なんて]～でしょう[なんだろう]!』**How** interesting (this book is) !
『(この本は)なんとおもしろいでしょう!』**How** beautiful (these flowers are) !
『(これらの花々は)なんて美しいでしょう!』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

54
about [アバウト]

アクセント注意

前 ~についての
副 約…、およそ (= around)

How [What] **about** you?
『あなたはどうか?』
talk **about** ~ 『~について話す』
(at) **about** five (o'clock)
『5時くらいに、五時ごろに』
→ 【単語帳 No.644 … around】

※ 数詞の前の **about** については
副詞とする考え方と、前置詞
とする考え方、さらに形容詞
と考える説もある。

This is a book **about** science. 『これは科学についての本です。』
Please tell me **about** your school.
『あなたの学校について私に教えてください。』
I know nothing **about** Meg. 『私はメグについて何も知りません。』
What are you talking **about**?
『あなたは何について話しているのですか?』

How **about** a cup of tea? 『紅茶を1杯いかがですか?』
How **about** playing soccer? 『サッカーをするのはどうですか?』
※ 前置詞の後ろには、名詞または動名詞または代名詞の目的格を使う。

It's **about** ten (o'clock). 『およそ10時です。』【時間を聞かれて】
There are **about** 300 [three hundred] people in this park.
『この公園には約300人の人々がいます。』
It took me **about** ten minutes to answer the question.
『私はその質問に答えるのにおよそ10分かかりました。』

My mother will come home (at) **about** seven (o'clock).
『私の母は7時ごろに帰宅するでしょう。』

55
on [オン]前 ~の上に、~の上の
~に【曜日・特定の日の前で】
~の一員で副 上に[へ]、身につけて
(動作が)続いて、通じて
(電気・ガスなどが)ついて (⇔ off)

曜日・特定の日(～月…日)の前には **on** を使う。

on Tuesday 『火曜日』

on ~days 『毎週～曜日』
= every ~day

※ every の後ろの名詞には複数形の s 不要。

on July 7 [セヴンス] 『7月7日』

※ 『…日』はふつう数字で書き、
序数(～番目)の読み方をする。

※ 『午後』は in the afternoon だが
『5月3日の午後』と言うときには、
on the afternoon of May 3 となる。

on one's way to ~ 『～へ行く途中で』

on vacation [holiday] 『休暇中で』
※ vacation … 長期の休暇 → 【No. 430】
holiday … 1日の休暇 → 【No. 429】

go **on** a picnic 『ピクニックに行く』

get **on** (～) 『(～に)乗る』

turn **on** ~ 『～のスイッチを入れる』

try **on** ~ = try ~ **on** 『～を試着する』

put **on** ~ = put ~ **on** 『～を着る』

from now **on** 『これからは』

~, and so **on** 『～など』

on the desk [table] 『机[テーブル]の上に』

※ over 【No. 211】は真上にあるか、表面をおおっている状態を、
above 【No. 1096】は上のほうに離れている状態を表す。

on the wall 『壁に』 / **on** the ceiling 『天井に』

※ **on** は物の表面に接触していることを表すので、
視覚的に『～の上』とは限らない。

on your right [left] 『あなたの右側に[左側に]』

watch a baseball game **on** TV 『テレビで野球の試合を見る』

There is a book **on** the desk. 『机の上に本が1冊あります。』
We go to the library **on** Sundays [every Sunday].
『私たちは毎週日曜日にその図書館に行きます。』

I was born **on** July 7. 『私は7月7日に生まれました。』

She met Ken **on** her way home.
『彼女は家に帰る途中でケンに会った。』

Tom is **on** the soccer team. ※ team のときは **on**
= Tom is in the soccer club. ※ club のときは in
『トムはサッカーチーム[サッカー部]に入っています。』

Let's get **on** the bus. 『(その)バスに乗りましょう。』

Turn **on** the TV. 『(その)テレビをつけなさい。』

The light was **on**. 『(その)電気はついていました。』

May I try this coat **on**? = May I try **on** this coat?
『このコートを試着してもいいですか?』

Put your jacket **on**. = Put **on** your jacket.
『あなたのジャケットを着なさい。』

※ 目的語が代名詞のときは、try it **on**, put it **on** のように言う。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

56
☒ me [ミー]

代 私を、私に ※ I (私は、私が) の目的格

自分のことを指すときに使う語。

日本人はよく自分のことを人差し指で指さしてあらわすが、英語圏の人は自分の胸のあたりに手のひらを当ててあらわすことが多い。

Ken doesn't know **me**. 『ケンは私のことを知りません。』Please give **me** the book. 『私にその本をください。』

Who is it? 『どなたですか?』【ドアのノックなどを聞いて】

→ It's **me**. 『私です。』 ※ この場合、I am ~ とは答えない。

I'm hungry. 『私はおなかがすいています。』

→ **Me**, too. 『私もです。』【相手の言ったことへの賛成・同意】57
☒ under [アンダァ] (⇔ over)前 ~の下に、~の下で、~の下へ
~未満の**under** … 「~の真下に」(⇔ over)

below … 「~の下のほうに」(⇔ above)

→ 【単語帳 No. 1097 … below】

The cat is **under** the table.

『そのネコはそのテーブルの下にいます。』

The old man is sleeping **under** that tree now.

『その老人は今あの木の下で眠っています。』

Emi is wearing a blue shirt **under** her jacket.

『エミは上着の下に青いシャツを着ています。』

※ 『6歳未満の子供たち』(6歳は含まない) … children **under** six
『6歳以下の子供たち』(6歳を含める) … children of six and **under**58
☒ has [ハアズ]動 have の3人称単数現在形
助 現在完了形を作る語※ have の語尾には s をつけずに
has という特別な形になる。**has to** ~ (= must)

『~しなければならない』

※ この場合、2語がつながり、
[ハアストゥ] と発音される。
→ 【単語帳 No.16 … have】The boy **has** a book in his hand. 『その少年は手に本を持っています。』She **has** a dog. 『彼女は犬を1匹飼っています。』☆ 英文の主語が he, she, it のような <<3人称・単数形>> で、
時制が「現在形」のときには、動詞の語尾に(e)s をつける。

→ くわしくは、プリント教材の【3単現の s】参照のこと。

Meg **has to** [must] do her homework. ※ [ハアストゥ] と読む。

『メグは彼女の宿題をしなければなりません。』

Ken **has** lived here for a year. 『ケンはこちらに1年間住んでいます。』59
☒ we [ウィー]

代 私たちは、私たちが

we は I (私は、私が) の複数形。
… we は 1 人称・複数形の主語。**We** like music. 『私たちは音楽が好きです。』**We** don't live in Tokyo. 『私たちは東京には住んでいません。』

Are you students? 『あなたたちは学生ですか?』

→ Yes, **we** are. 『はい、そうです。』**We** have much [a lot of] rain in June. ※ rain は数えられない名詞
= It rains much [a lot] in June. 『6月にはたくさん雨が降ります。』60
☒ they [ゼイ]代 彼らは、彼らが
彼女らは、彼女らが
それらは、それらが文脈・状況に
応じて、訳し
分ける。**they** は he, she, it の複数形… **they** は 3 人称・複数形の主語**They** are very tall. 『彼ら[彼女ら/それら]はとても背が高い。』**They** know me. 『彼女たち[彼ら]は私を知っています。』**They** can't run fast. 『それら[彼ら/彼女ら]は速く走れません。』Do your brothers know Emi? → Yes, **they** do.

『あなたの兄弟はエミを知っていますか?』 『はい、知っています。』

☆ 「it の複数形は?」と聞くと、【イツ】と答える生徒が多いですが、
これは間違いで、正解は they です。しっかりと区別しましょう。

※ its … it の所有格、『その』と訳す。

it's … it is の短縮形、『それは~です。』と訳す。

They say (that) ~ 『~だそうです』

※ 人からうわさなどで聞いたときに

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

61
☒ cat [キアット]

名 ネコ

- ※ 子猫は kitten [キトゥン]
 ※ 英米では、ネコに対しては悪いイメージを持っており、そのようなイメージを含むことわざがいくつもある。

I want to have [keep] a white **cat**. 『私は白いネコを飼いたい。』Emi has [keeps] a **cat** and it has blue eyes.

『エミはネコを1匹飼っていて、それ[そのネコ]は青い目をしています。』

- ※ keep は家畜を飼うときなどに使うことが多く、上の2文は have のほうがふつう。
 ※ ふつう動物の代名詞は it になるが、親しみを込めて he, she とすることもある。

A **cat** went into the room. 『1匹のネコがその部屋の中に入っていった。』It's raining **cats** and **dogs**. 『雨がどしゃ降りです。』

- ※ 英米では **cats** が大雨を、**dogs** が強風を招くという迷信がある。

62
☒ dog [ド(ー)グ]

名 犬

- ※ 特にイギリスなどでは、犬のことを man's best friend 「人間の最良の友」として、家族の一員のように扱う。ただし、その反面、悪いイメージをあらわすことわざもある。

Meg has [keeps] three **dogs**. 『メグは犬を3匹飼っています。』

- ※ keep は家畜を飼うときに使うことが多く、have のほうがふつう。

I like **dogs** very much. = I love **dogs**.『私は犬がとても好きです[大好きです]。』

- ※ 一般的に『犬』・『ネコ』・『りんご』というように全体の集合をあらわすときには **dogs**, **cats**, **apples** のように複数形にする。

ある特定の種類やグループをさすときには the ~(s) になることもある。

63
☒ two [トゥー]名 2
形 2の

同音語: to (〜へ)、too (〜もまた)

- ※ second 「2番目の(の)、第2日」
 → 【単語帳 No. 336】

It's **two** (o'clock) now. 『今2時です。』

- ※ o'clock は of the clock の短縮からできた語。
 「〜時(ぴったり)」のときにだけ使う。省略することもできる。

He came here at **two** thirty. 『彼はここに2時30分に来ました。』I have **two** brothers. 『私には兄弟が2人います。』The baby is **two** (years old). 『その赤ちゃんは2歳です。』

- ※ year(s) old 「〜歳」は省略することもできる。

64
☒ pen [ペン]

名 ペン【ボールペン・万年筆を含む】

a ballpoint [ボ-ールポイント] **pen**
『ボールペン』a **pen** pal [パ-ール], a pen-friend
『ペンパル、文通友達(ペンフレンド)』Do you have a **pen**? 『あなたはペンを持っていますか?』The blue **pen** is mine. 『その青いペンは私のものです。』Where did you buy the **pen**?

『あなたはそのペンをどこで買いましたか?』

Please write your name with a **pen**.

『あなたの名前をペンで書いてください。』

- ※ in **pen** も可。その場合は a をつけない。

65
☒ pencil [ペンスル]

名 えんぴつ

a mechanical [メキ-アニクル] **pencil**
『シャープペンシル』a **pencil** case [ケ-イス] 『ふで箱、ふで入れ』

- ※ ケ-ースとは読まない。
 case には「事情、事件、場合」の意味もある。

※ 消しゴム は eraser [イ-レイサ-]

I want a red **pencil**. 『私は赤えんぴつがほしい。』Whose **pencil** is this? 『これはだれのえんぴつですか?』He lost my **pencil**. 『彼は私のえんぴつをなくしました。』

- ※ lost は lose [ル-ーズ] の過去形。→ 【No. 613... lose】

Write with a **pencil**. 『えんぴつで書きなさい。』

- ※ in **pencil** も可。その場合は a をつけない。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

66
☒ red [れッド]名 赤
形 赤い

同音語：read (read「読む」の過去形・過去分詞形)

a red light 『赤信号』 ※ light → 【No. 463】
a red rose [ろウズ] 『赤いバラ』

I like red. 『私は赤が好きです。』

That girl in red is Emi.

『赤い服を着ているあの女の子はエミです。』

My car is red. 『私の車は赤いです。』

I want a red dress. 『私は赤いドレスがほしい。』

We must stop on a red light.

『私たちは赤信号では止まらなければならない。』

67
☒ blue [ブルー]名 青
形 青い、ゆううつな、陰気なthe blue sky 『青空』
blue Monday 『ゆううつな月曜日』
※ 休日明けて、学校や会社へ行かなければならないから
☆ 『赤信号』は blue を使わずに、
a green light と言う。
→ 【単語帳 No. 572 … green】

I like blue very much. = I love blue.

『私は青が大好きです。』

My favorite color is blue. 『私の大好きな色は青です。』

→ 【単語帳 No. 780 … favorite】

The sky is blue. 『空が青いです。』 → 【単語帳 No. 370 … sky】

Tom has blue eyes. 『トムは青い目をしています。』

→ 【単語帳 No. 385 … eye】

That blue bike is Ken's [Ken's bike].

『あの青い自転車はケンのもの[ケンの自転車]です。』

68
☒ three [すりー]名 3
形 3の※ third「3番目(の)、第3日」
→ 【単語帳 No.338】

It's three fifteen now. 『今3時15分です。』

Three and four make(s) seven. 『3たす4は7。(3+4=7)』

He has three caps. 『彼は帽子を3つ持っています。』

My son is three (years old). 『私の息子は3歳です。』

→ 【単語帳 No. 346 … son】

69
☒ car [カー]名 車、自動車
(列車の)客車、車両by car 『車で』
※ 交通手段をあらわすときは
a や the をつけない。
a sleeping car 『(列車の)寝台車』
→ 【単語帳 No. 701 … sleep】

I can drive a car. 『私は車を運転することができます。』

That red car is mine. 『あの赤い車は私のものです。』

My father goes to his office by car.

『私の父は車で会社に行きます。』

Please get out of this car. 『この車から降りてください。』

※ 車やタクシーなどのせまい乗り物に『乗る』『降りる』は
get in, get out of を、バスや電車などの大きい乗り物に
『乗る』『降りる』は get on, get off を使う。

→ 【単語帳 No. 147 … get】

70
☒ book [ブック]

名 本、書物、書籍、～巻、～編

a comic book 『漫画本』 → 【No. 959】
a picture book 『絵本』 → 【No. 491】
a stamp book 『切手帳』 → 【No. 818】
Book 1 [One] 『第1巻』

I often read a book [books]. 『私はよく本を読みます。』

Open your books to page 3 [three].

『(あなたたちの)本の3ページを開きなさい。』

Close your books. 『(あなたたちの)本を閉じなさい。』

Do you have any English books?

『あなたは英語の本を(何冊か)持っていますか?』

☆ 「書店」は bookstore [ブックスストア] という。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

71
☒ boy [ボーイ] (⇔ girl)名 少年、男の子【20歳くらいまで指すこともある】
※ boy には『息子』の意味もある。

間 おや、まあ【驚きや喜びをあらわすとき】

an American boy 『アメリカ人の少年』
a boy student = a school boy 『男子学生』
a boys' school 『男子校』
a baby boy 『男の赤ちゃん』

Ken is a good boy. 『ケンはいい少年です。』

That boy has a nice bike.
『あの少年はすてきな自転車を持っています。』Do you know these boys?
『あなたはこの[これらの]少年たちを知っていますか?』
※ この文の these は「この」と訳すほうが自然。→【No. 158】How many boys are there in your class?
『あなたのクラスには男子が何人いますか?』

Oh, boy! 『おや。/ まあ。/ うわあ。』

72
☒ girl [ガール] (⇔ boy)

発音注意

名 少女、女の子【20歳くらいまで指すこともある】
※ girl には『娘』の意味もある。a little girl 『小さな女の子』
a girl with long hair 『髪の長い女の子』
→【単語帳 No. 356… hair】
a girls' school 『女子校』
a baby girl 『女の赤ちゃん』
boys and girls 『少年少女』Meg is an American girl.
『メグはアメリカ人の女の子です。』Which (girl) is your sister?
『どちら(の女の子)があなたの妹ですか?』Who is that girl with long hair?
『あの髪の長い女の子はだれですか?』Do you know those girls?
『あなたはあの[あれらの]女の子たちを知っていますか?』
※ この文の those は「あの」と訳すほうが自然。→【No. 160】73
☒ four [ふォー]名 4
形 4の

同音語: for (～のために)

※ fourth [ふォース]「4番目(の)、第4日」

It's four twelve now. 『今4時12分です。』

Come to my house at four (o'clock). 『4時に私の家に来て。』

Emi has four bags. 『エミはバッグを4つ持っています。』

My dog is four (years old). 『私の犬は4歳です。』

74
☒ piano [ピァノウ]

名 ピアノ 発音注意 アクセント注意

a grand piano 『グランドピアノ』

※ piano の複数形は例外的に pianos
… ふつう o で終わる語は es をつけるが、
本来の語が pianoforte であるため。Meg can play the piano well. ※ 楽器名の前には the をつける。
『メグは上手にピアノを弾くことができます。』My sister is playing the piano now.
『私の妹は今ピアノを弾いています。』

Practice the piano every day. 『毎日ピアノを練習しなさい。』

I enjoyed playing the piano.
『私はピアノを演奏して楽しみました。』75
☒ its [イツ]

代 そのの ※ it の所有格

※ it's は it is の短縮形で、
「それは～です」の意味。

☆ it の複数形ではない!

it の複数形は they

→【単語帳 No. 60… they】

They have a dog. Its name is John.
『彼らは犬を1匹飼っています。その名前はジョンです。』I bought a toy but its box was broken. ※ toy [トイ]「おもちゃ」
『私はおもちゃを1つ買ったが、その箱は壊れていました。』I want this bird because its eyes are blue.
『私はこの鳥がほしい。なぜなら青い目をしているからです。』The cat lost its way. 『そのネコは道に迷いました。』
※ lose one's way「道に迷う」→【単語帳 No. 613】【単語帳 No. 441】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

76
☒ five [ふ・アイヴ] 発音注意名 5
形 5の

※ fifth [ふィ・ふす] 「5番目の、第5日」

It's **five** fifty now. 『今5時50分です。』I came home at **five** in the evening.
『私は夕方の5時に帰宅しました。』I want to buy **five** notebooks. 『私はノートを5冊買いたい。』My brother is **five** (years old). 『私の弟は5歳です。』77
☒ brother [ブラザー] 発音注意

名 兄、弟 (⇔ sister)

brother という語には、「兄」・「弟」の
区別がない。特に区別するときには、
以下のように表現する。a big [an older] **brother** 『兄』a little [a younger] **brother** 『弟』Tom is my **brother**. 『トムは私の兄[弟]です。』Ken and I are **brothers**. 『ケンと私は兄弟です。』Emi has two **brothers**. 『エミには兄弟が2人います。』I have no **brother**(s). 『私には兄弟が1人もいません。』

※ no の後ろに可算名詞を使うときは単数形でも複数形でもよい。

= I don't have any **brothers**. ※ not ~ any ... = no ...※ any の後ろの可算名詞には複数形の s をつける。
くわしくは【単語帳 No. 109 ... any】を参照。78
☒ sister [スイスタア]

名 姉、妹 (⇔ brother)

sister という語には、「姉」・「妹」の
区別がない。特に区別するときには
以下のように表現する。a big [an older] **sister** 『姉』a little [a younger] **sister** 『妹』Meg is my **sister**. 『メグは私の姉[妹]です。』Emi and I are **sisters**. 『エミと私は姉妹です。』I have no **sister**(s). 『私には姉妹が1人もいません。』

※ no の後ろに可算名詞を使うときは単数形でも複数形でもよい。

= I don't have any **sisters**. ※ not ~ any ... = no ...Do you have any **sisters**? 『あなたには姉妹がいますか?』※ any の後ろの可算名詞には複数形の s をつける。
くわしくは【単語帳 No. 109 ... any】を参照。79
☒ now [ナウ] 発音注意副 今、現在は、
【文頭に使って】さて、さあ

名 今、現在

just **now** 『たった今』 → 【No. 349】right **now** 『今すぐに』 → 【No. 191】from **now** on 『これからは』It's eight (o'clock) **now**. 『今8時です。』Are you busy **now**? 『あなたは今忙しいですか?』What are you doing **now**? 『あなたは今何をしていますか?』**Now**, I have a question. 『さて、質問があります。』Go (back) home right **now**. 『今すぐ家に帰りなさい。』

※ この right は「まさに」の意味。→ 【単語帳 No. 191 ... right】

80
☒ milk [ミルク]名 牛乳、ミルク
【a をつけず、複数形にもしない】some **milk** 『いくらかの(量の)牛乳』

→ 【単語帳 No. 108 ... some】

a glass of **milk**

『コップ[グラス]1杯の牛乳』

→ 【単語帳 No. 493 ... glass】

Ken doesn't like **milk**. 『ケンは牛乳が好きではありません。』I want some **milk** in my coffee.
『私はコーヒーに(いくらかの)ミルクがほしい。』There is little **milk** in the glass.
『そのコップにはほとんど牛乳がありません。』

※ a がつかない little は「ほとんどない」の意味。→ 【単語帳 No. 184】

Ken drinks a glass of **milk** every morning.
『ケンは毎朝コップ[グラス]1杯の牛乳を飲みます。』

☆ cow 「乳牛、雌牛(めうし)」【単語帳 No. 972】も参照のこと。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 81 **ball** [ボール] 発音注意
- 名 ボール、球、玉
- throw a **ball** 『ボールを投げる』
→ 【単語帳 No. 618… throw】

catch a **ball** 『ボールを捕る』
→ 【単語帳 No. 567… catch】
- That is not my **ball**. 『あれは私のボールではありません。』
Is this your **ball**? → No, it's not. It's Ken's (ball).
『これはあなたのボールですか?』
『いいえ、ちがいます。それはケンの(ボール)です。』
Whose **balls** are these? → They are Tom's (balls).
『これらはだれのボールですか?』 『それらはトムの(ボール)です。』
Emi threw a tennis **ball**. 『エミはテニスのボールを投げました。』
- 82 **six** [シックス]
- 名 6
形 6の
- ※ sixth [シックスズ] 「6番目の、第6日」
- It's **six** thirty. 『6時30分です。』
I'll come home at **six** this evening. 『私は今晚6時に帰宅するつもりです。』
My sister is **six** (years old). 『私の妹は6歳です。』
Emi has **six** cats. 『エミはネコを6匹飼っています。』
- 83 **egg** [エッグ]
- 名 たまご【一般的にはニワトリの卵を指す】
- fried [フライド] **egg** 『目玉焼き』
boiled [ボイルド] **egg** 『ゆで卵』
scrambled [スクラァンプルド] **egg**
『いり卵、スクランブルエッグ』
- I have to buy some **eggs** today.
『私は今日たまごをいくつか買わなければならない。』
There are a lot of **eggs** in the kitchen.
『台所にはたくさんのたまごがあります。』
Emi needed three **eggs** to cook dinner.
『エミは夕食を作るためにたまごが3つ必要でした。』
How do [would] you like your **egg**? → Fried, please.
『たまごはどう調理しますか?』 『目玉焼きにしてください。』
- 84 **tea** [ティー] 発音注意
- 名 茶、紅茶
【aをつけず、複数形にもしない】
- ※ **tea** はふつう「紅茶」を指す。
「(日本の)緑茶、お茶」は green **tea**
- a cup of **tea** 『カップ1杯の紅茶』
two cups of **tea** 『カップ2杯の紅茶』
※ レストランなどで注文するときは特別に
Two **teas**, please. ということもある。
iced [**アイ**スト] tea 『アイスティー』
- I had a cup of **tea**. 『私は紅茶を1杯飲みました。』
How about [Would you like] some **tea**?
『(いづらかの)紅茶をいかがですか?』
※ 相手に肯定の返事を期待するときには、疑問文でも some を使う。
→ 【単語帳 No. 108… some】 【No. 109… any】
- I like **tea** better than coffee.
『私はコーヒーより紅茶が好きです。』
Would you like [How about] another cup of **tea**?
『紅茶をもう1杯いかがですか?』
※ おかわりは another ~ 「もう1つ[1杯]の～」を使う。
- 85 **bird** [バード]
- 名 鳥、小鳥 発音注意
- bird** watching
『バードウォッチング』
- ※ 英米では愛鳥精神が強く、鳥 (**bird**) を使った表現やことわざがたくさんある。
- My sister has [keeps] a **bird**. 『私の妹は鳥を1羽飼っています。』
A **bird** is singing. 『(1羽の)鳥がさえずっています。』
I want to have [keep] some **birds** as a pet.
『私はペットとして鳥を何羽か飼いたい。』
What do you call this **bird** in English?
= How do you say this **bird** in English?
『この鳥を英語で何と言いますか?』 【英語名を聞く表現】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

86
☒ cap [キアップ]☑ 名 帽子【ふちがない、またはひさしつき】
(ビンの)ふた、(ペンの)キャップcap … 野球帽や水泳帽のような形状のもの。
a baseball cap 「野球帽」hat … 麦わら帽子やシルクハットのような
形状のもの。This is my **cap**. 『これは私の帽子です。』I want a new **cap**. 『私は新しい帽子がほしい。』Whose **cap** is that? → It's Ken's (**cap**).

『あれはだれの帽子ですか?』『それはケンの(帽子)です。』

Please put on your **cap**. 『あなたの帽子をかぶってください。』wear a **cap** [**hat**] 『帽子をかぶっている、身に着けている』
→ 【単語帳 No. 576… wear】put on [take off] a **cap** [**hat**] 『帽子をかぶる[とる、脱ぐ]』
→ 【単語帳 No. 610… put】、take → 【No. 140… take】87
☒ hat [ハアット]

☑ 名 帽子【ふちのある帽子】

That isn't Meg's **hat**. 『あれはメグの帽子ではありません。』Emi wants a new **hat**. 『エミは新しい帽子をほしがっています。』Where did you buy the **hat**? 『あなたはどこでその帽子を買いましたか?』My mother always wears a **hat**. 『私の母はいつも帽子をかぶっています。』Take off your **hat**. 『あなたの帽子をとりなさい。』88
☒ seven [セヴン]☑ 名 7
形 7の

発音注意

※ seventh [セヴンズ]
「7番目の、第7日」I get up at **seven** every morning. 『私は毎朝7時に起きます。』The book is **seven** hundred yen. 『その本は700円です。』Meg's brother is **seven** (years old). 『メグの弟は7歳です。』A week has **seven** days. 『1週間は7日です。』= There are **seven** days in a week.89
☒ camera [キAMERA]

☑ 名 カメラ、写真機

発音注意

☆ 日本語では「カメラ」というが、
英語では[キAMERA]と発音する。

※ 国名の「カナダ」も同様に

[キANADA]と発音する。

→ 【単語帳 No. 322】

I want a new **camera**. 『私は新しいカメラがほしい。』Whose **camera** is this? 『これはだれのカメラですか?』→ It's Ken's (**camera**). 『あれはケンの(カメラ)です。』I bought a **camera** yesterday.

『私は昨日(1台の)カメラを買いました。』

I took a lot of [many] pictures with this **camera**.

『私はこのカメラでたくさんの写真を撮りました。』

90
☒ rice [ライス]

☑ 名 米、ご飯、稲

【aをつけず、複数形にもしない】

eat [have] **rice** 『ご飯を食べる』cook **rice** 『ご飯を炊く』**rice** cake 『もち』

→ 【単語帳 No. 95… cake】

I eat [have] **rice** every day. 『私は毎日ご飯を食べます。』We had [ate] **rice** this morning.

『私たちは今朝ご飯を食べました。』

Tom likes curry and **rice**. 『トムはカレーライスが好きです。』Which do you like better, **rice** or bread?

『あなたはご飯とパンとではどちらが好きですか?』

→ I like **rice** better. 『私はご飯のほうが好きです。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 91
 ☒ many [メニィ] (⇔ few) **Many** [A lot of] people like *sumo*.
 『たくさんの人々がすもうが好きです。』
 [比較変化] many - more - most
 I have so **many** friends. 『私にはとてもたくさん友達がいます。』
 How **many** English books do you have?
 『あなたは英語の本を何冊持っていますか?』
 形 **たくさん、多くの**
 代 多数、多くの人[もの]
 How **many** ~s ... ?
 『いくつの～、何人の～』
 ※ …の部分は疑問文が入る。
 ※ 数えられる名詞の前に使う。
many = a lot of [lots of] = plenty of
 → 【単語帳 No. 39 … much】参照。
 ※ **many** と a lot of は同じ意味だが、**many** はおもに否定文・疑問文で使う。
 肯定文で使うときは、主語を修飾するときか、so, too などの語と一緒に
 so **many** ~, too **many** ~ とするのがふつう。
Many of them were tired. 『彼らの多くは疲れていました。』
Many of our glasses were broken by the dog.
 『私たちのコップの多くがその犬によって壊されました。』
- 92
 ☒ eight [エイト] **発音注意**
 Our school starts [begins] at **eight** fifteen.
 『私たちの学校は8時15分に始まります。』
 I got up at **eight** this morning. 『私は今朝8時に起きました。』
 My brother is **eight** (years old). 『私の弟は8歳です。』
 I have **eight** CDs in this bag now.
 『私は今このバッグにCDを8枚持っています。』
 ※ CD(s) [**スイーディー**(ズ)] 「CD、コンパクトディスク」
 名 8
 形 8の
 同音語：ate (…eat の過去形)
 ※ eighth [エイトゥズ]
 「8番目の、第8日」
 …スペリングに注意!
- 93
 ☒ apple [**あ**プル] **発音注意**
 I like **apples**. 『私はりんごが好きです。』
 ※ 「りんご」全般をさすときには複数形で表現する。
 Emi wants to eat **apples**. 『エミはりんごを食べたがっています。』
 Which do you like better, **apples** or oranges?
 『あなたはりんごとオレンジではどちらが好きですか?』
 → I like **apples** better. 『私はりんごのほうが好きです。』
 名 りんご、りんごの木
- 94
 ☒ orange [**オ**(ー)レンヂ] **アクセント注意**
 I like **oranges** very much. 『私はオレンジがとても好きです。』
 ※ 「オレンジ」全般をさすときには複数形で表現する。
 Tom wanted to eat the **orange**.
 『トムはそのオレンジを食べたがっていました。』
 Which do you like better, apples or **oranges**?
 『あなたはりんごとオレンジではどちらが好きですか?』
 → I like **oranges** better. 『私はオレンジのほうが好きです。』
 名 オレンジ、オレンジの木
 オレンジ[だいたい]色
 ※ 日本の『みかん』は Japanese **orange** や *satsuma* などと言う。
- 95
 ☒ cake [ケイク] **発音注意**
 Meg likes **cakes** very much. 『メグはケーキがとても好きです。』
 This is a birthday **cake** for you.
 『これはあなたへのバースデー(誕生日)ケーキです。』
 I ate [had] a piece of **cake**. 『私はケーキを1つ[1切れ]食べました。』
 Emi made a **cake** for me. 『エミは私のためにケーキを作ってくれた。』
 = Emi made me a **cake**. ※ 上は第3文型、下は第4文型の文。
 a (piece of) **cake**
 『ケーキ1つ[1切れ]』
 ※ a **cake** はふつう大きい
 まるいケーキを指す。
 → 【No. 828 … piece】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 96
☒ **nine** [ナイン] 発音注意 It's **nine** thirty now. 『今9時30分です。』
I came home at **nine** yesterday. 『私は昨日9時に帰宅しました。』
名 9
形 9の
※ ninth [ナインズ] 「9番目(の)、第9日」
…スペリングに注意!
My sister is **nine** (years old). 『私の妹は9歳です。』
That dictionary is **nine** hundred yen.
『あの辞書は900円です。』
- 97
☒ **baseball** [ベースボール] 発音注意 We play **baseball** every day. 『私たちは毎日野球をします。』
Ken likes **baseball** very much.
『ケンには野球がとても好きです。』
名 野球【aをつけず、複数形にもしない】
野球のボール
I watched a **baseball** game on TV.
『私はテレビで野球の試合を見ました。』
I want to be a **baseball** player. 『私は野球選手になりたい。』
Tom is a member of the **baseball** team.
『トムは野球チームの一員です。』
a (professional) **baseball** player
『(プロ)野球選手』
※ professional [プロ**フェ**ショナル]
短くした形が pro [プロウ]
- 98
☒ **soccer** [サッカー] 発音注意 I played **soccer** after school. 『私は放課後サッカーをしました。』
My favorite sport is **soccer**.
『私の好きなスポーツはサッカーです。』
名 サッカー
【aをつけず、複数形にもしない】
We enjoyed playing **soccer**.
『私たちはサッカーをして楽しみました。』
※ イギリスではふつうサッカーを
football [フ**ト**ゥボール] と言う。
I'm on the **soccer** team. 『私はサッカーチームに入っています。』
= I'm in the **soccer** club. 『私はサッカー部に入っています。』
※ team のときは on、club のときは in を使う。
- 99
☒ **tennis** [テニス] Emi plays **tennis** on Sundays [every Sunday].
『エミは毎週日曜日にテニスを行います。』
名 テニス
【aをつけず、複数形にもしない】
He plays **tennis** (very) well. 『彼はテニスを(とても)上手にします。』
= He's a (very) good **tennis** player. ※ 上の英文とほぼ同意。
I want to play **tennis** with you. 『私はあなたとテニスをしたい。』
We went to the park to play **tennis**.
『私たちはテニスをするためにその公園へ行きました。』
a **tennis** racket
『テニスのラケット』
→ 【単語帳 No. 801 … racket】
- 100
☒ **bike** [バイク] 発音注意 I go to school by **bike**. 『私は自転車で学校へ行きます。』
Tom wants a new **bike**.
『トムは新しい自転車をほしがっています。』
名 自転車 (= bicycle [バイ**サイ**クル])
by **bike** 『自転車で』
ride (on) a **bike** 『自転車に乗る』
※ ride は「またいで乗る」の意味。
Look at those **bikes**! 『あれらの自転車を見て!』
※ those は that の複数形 → 【単語帳 No. 160 … those】
『(小型)オートバイ・電動機つき自転車』
… motorbike [モ**ウ**タバイク]
『オートバイ(和製英語)』
… motorcycle [モ**ウ**タサイクル]
Whose **bike** is this? 『これはだれの自転車ですか?』
= Whose is this **bike**? 『この自転車はだれのものでしょうか?』
→ It's Meg's (**bike**). 『それはメグの(自転車)です。』